



香りで空間を デザインする仕事

-未経験から始めるアロマ空間デザイン入門講座-

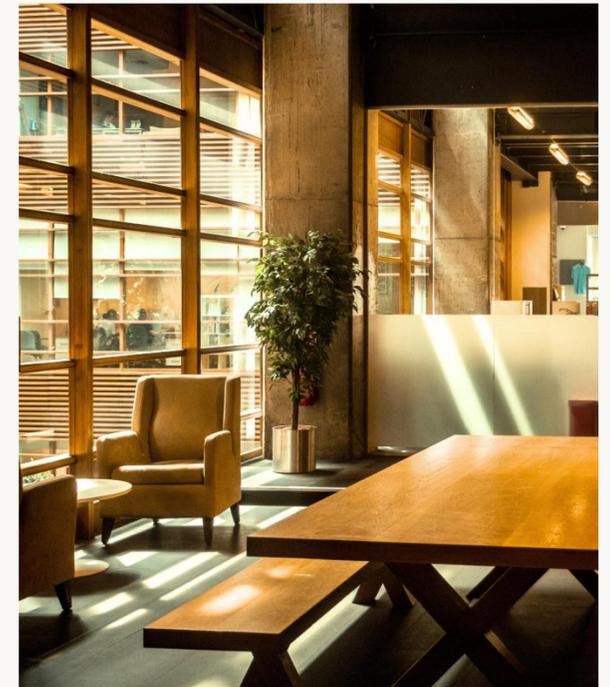


「香り」や「空間」についてこんな風に感じたことはありませんか？



①自宅や職場の空気感が
何となく重い・空気を変えたい

②お店やサロンの雰囲気をもっと心地よくしたい



③アロマを使っているけど
効果をうまく引き出せて
いない気がする

④人の心を整える
空間づくりに興味がある



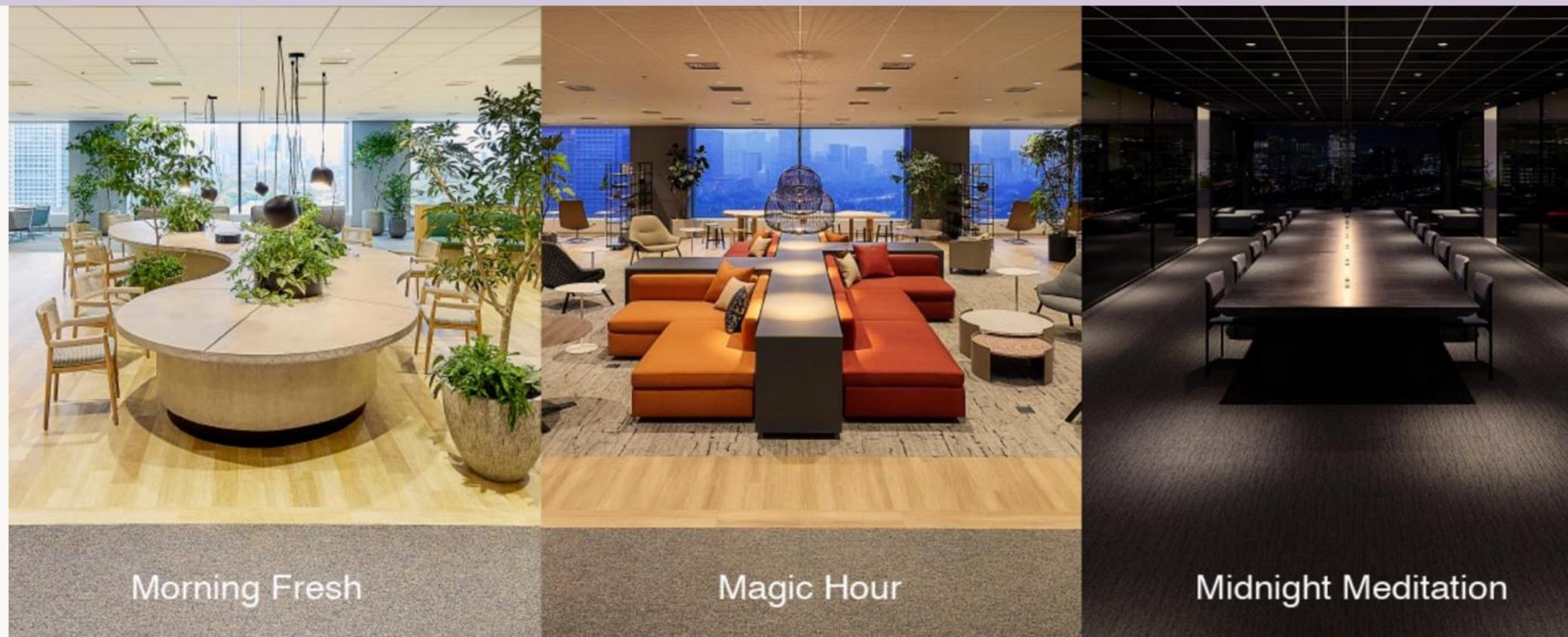
働く女性のリアルな声 & 社会の声



香りを取り入れた
ブランディング



職場・サロン・家庭でも香りの“環境設計”が注目されている



丸紅が「Round」に求めたのは、「五感を刺激し、気分を切り替えることのできる場」「心を解放して課題に向き合い、アイデアを熟考する場」であること。そこでガッシーナ・イクスシーが提案したのか、“視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚のすへでからアプローチし、感覚・感情に訴えかける空間要素やコンテンツを盛り込んだ3つのデザインスタイルで”した。

3つのデザインスタイルにはそれぞれテーマがあり、「緩和×発展させる」かテーマの「Morning Fresh」の空間は、有機的な配置の中に植物をふんだんに取り入れ、心か落ちつくアロマをさりげなく香らせて、自然の変化を感じられるように。「刺激×感受する」かテーマの「Magic Hour」は多彩な色や質感の素材をインテリアに用い、「対峙×整理する」の「Midnight Meditation」はシンメトリーの配置によって静寂さを表現し、冷たさや透明さを感じさせる素材で“凜とした雰囲気”を演出。これら3つを循環し、異なる空間体験によってさまざまな刺激とリラックスを得ること、”新たな価値や創造を生み出す提案”てじた。

(引用:Cassina ixc.)

「嗅覚と脳」は企業も注目

「香りテック」新風 パナソニックなど、脳や感情と連動

パナソニックなどが嗅覚を刺激する「香りテック」で、新風を吹き込もうとしている。アロマを自宅やエステで使うのが一般的だったが、脳や感情と香りの関係などを分析し、職場や広告、認知症検査などに用途を広げる。現実世界の課題を技術で解決する「X Reality (XR)」で、今回は「ハナ」が開きつつある香りテックの最前線を追う。

(引用:日経産業新聞

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUF171R30X10C21A5000000/>)

現場のエンゲージメント向上を目指した 「ウェルネス現場事務所」の 全社展開を推進します

- ・ バイオフィリックデザイン*を取り入れた内装、什器による心理的なストレス低減
- ・ 調光調色機能の照明による利用シーンに応じた照明デザイン
- ・ アロマディフューザーによるリラックス効果
- ・ 多機能ディスプレイによる業務効率化
- ・ コミュニケーションが活性化する
多用途スペースの設置

(引用:ダイダン<https://www.daidan.co.jp/wp/wp-content/uploads/2025/01/acb4a748882ab5cca6cfd0d599785be4.pdf>)



職場の香りで
なんだか気分が
悪くなるけど
原因がわからない

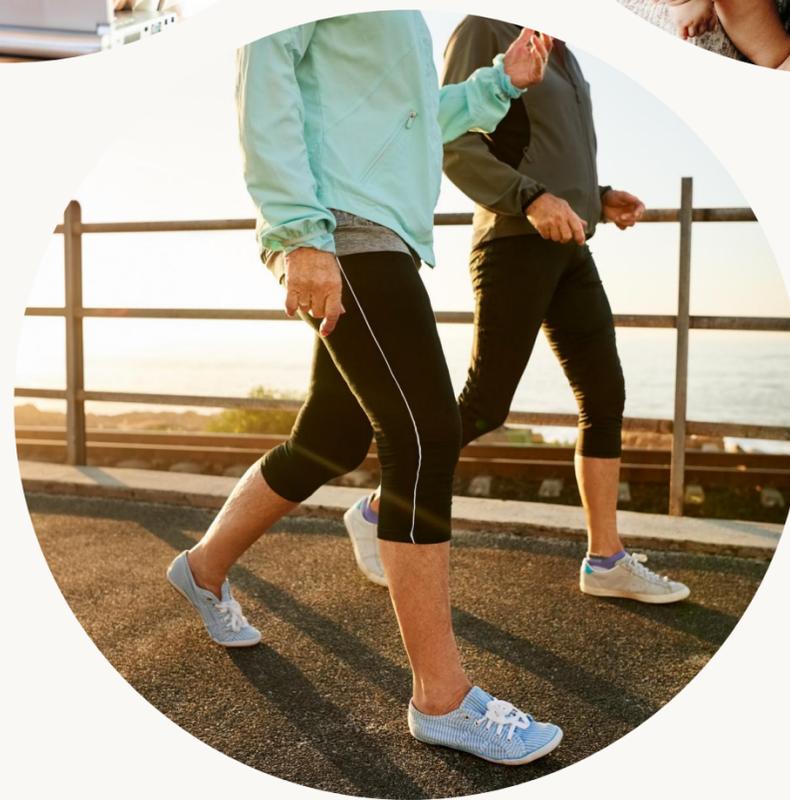
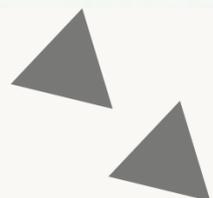


好きな香りを
選んでいるのに
何となく落ち着かない



香りの種類が多く
どんな香りを
選べば良いのか
わからない

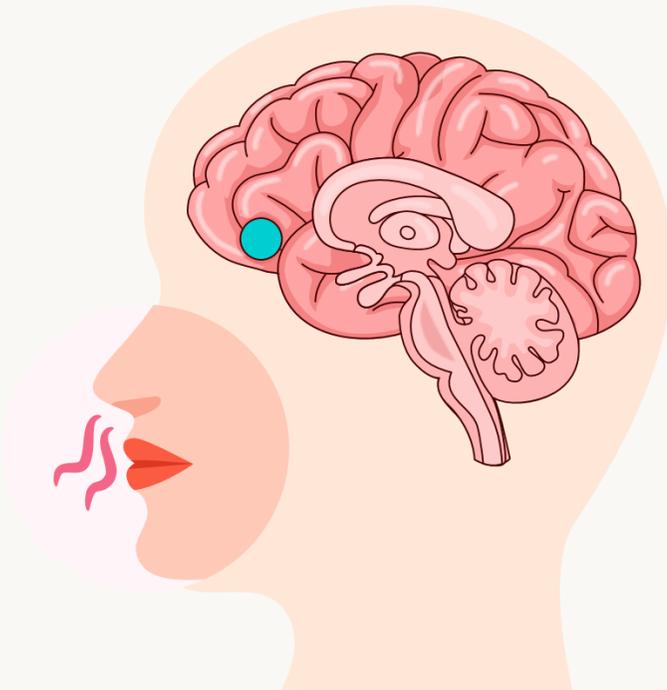
空間に香りを取り入れると・・・



- 1 香りと脳の関係
- 2 効果があるアロマの選び方
- 3 アロマ空間デザイナーとは



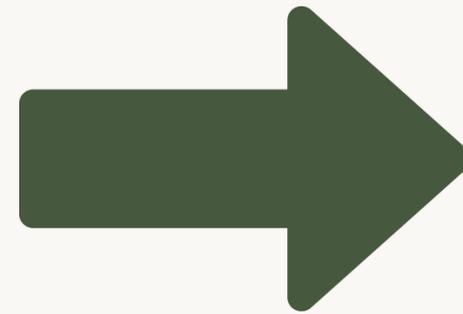
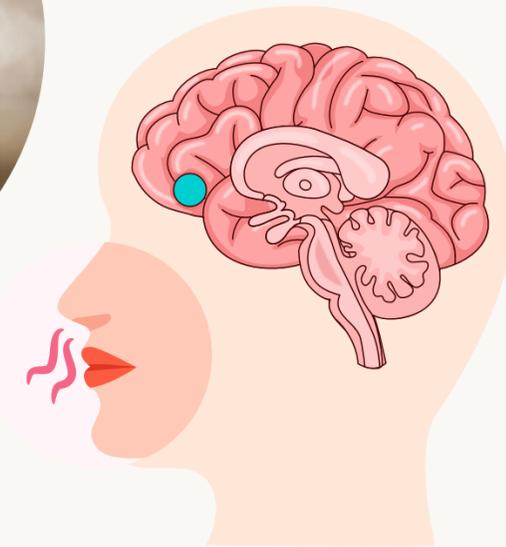
香りと脳の関係



香害



柔軟剤・香水
芳香剤・洗剤など



香害セルフチェック

1



香りの強い洗剤や
柔軟剤で頭痛や
不快感を感じた
ことがある

2



学校や職場、
電車で人の香りが
気になることがある

3



他人の香水・職場の
芳香剤など空間の
香りで気分が悪く
なることがある

なぜアロマなのか？

化学物質に比べて自然由来の精油（アロマ）は体に優しい成分だからです



アロマ4つの見極め方

1

好き嫌いで
選ばない



2

数百円程度は
避ける



3

ブレンド
されているもの



4

エッセンシャル
オイルを選ぶ



イギリス式・フランス式の違い

イギリス式		フランス式
エステティックアロマセラピー	別名	メディカルアロマセラピー
癒し・美容・リラクゼーション	目的	治療・医療
95%～96%	日本の普及率	4%～5%
香る 薄めてトリートメント	使用方法	香る・飲む・塗る
低濃度のマッサージオイル (多くは0.5～1%)	使用濃度	条件・目的により1%～原液

アロマの香り別 お悩み別効果一覧

眠れない人向け	: ラベンダー/カモミール/イランイランなど
集中力UP・認知機能UP	: レモン/ペパーミント/ローズマリーなど
感染対策・免疫力UP	: ティートゥリー/ユーカリ/レモンなど
花粉症の方向け	: パイン、ユーカリ、ペパーミント
臭いケアに 消臭効果	: ペパーミント/ユーカリ/ローズマリーなど
リラックス・ストレスケアに	: ラベンダー/カモミール/フランキンセンスなど
血行促進・冷え性改善	: ショウガ/ジンジャー/ブラックペッパーなど
ホルモンバランス調整	: ゼラニウム/クラリセージ/ローズなど

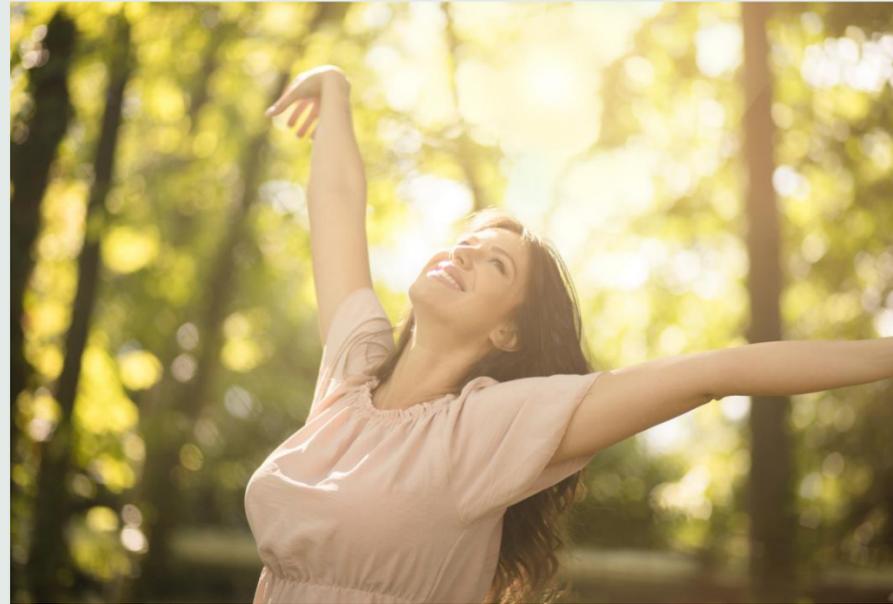
1種類の植物からできているシングルオイルよりも
「眠れる用」「集中できる用」など目的によってブレンドされている
ブレンド済みのオイルを使用するのがおすすめです

香りで空間を変えるイメージワーク

- ①あなたが香りで“癒したい人”は誰ですか？
- ②その人に、どんな空間を届けたいですか？
- ③そこにどんな香を漂わせたいですか？

眠れない人向け	: ラベンダー/カモミール/イランイランなど
集中力UP・認知機能UP	: レモン/ペパーミント/ローズマリーなど
感染対策・免疫力UP	: ティートゥリー/ユーカリ/レモンなど
花粉症の方向け	: パイン、ユーカリ、ペパーミント
臭いケアに 消臭効果	: ペパーミント/ユーカリ/ローズマリーなど
リラックス・ストレスケアに	: ラベンダー/カモミール/フランキンセンスなど
血行促進・冷え性改善	: ショウガ/ジンジャー/ブラックペッパーなど
ホルモンバランス調整	: ゼラニウム/クラリセージ/ローズなど

アロマ空間デザイナーという仕事の魅力



誰かの毎日に
“心地よさ”
を届けられる

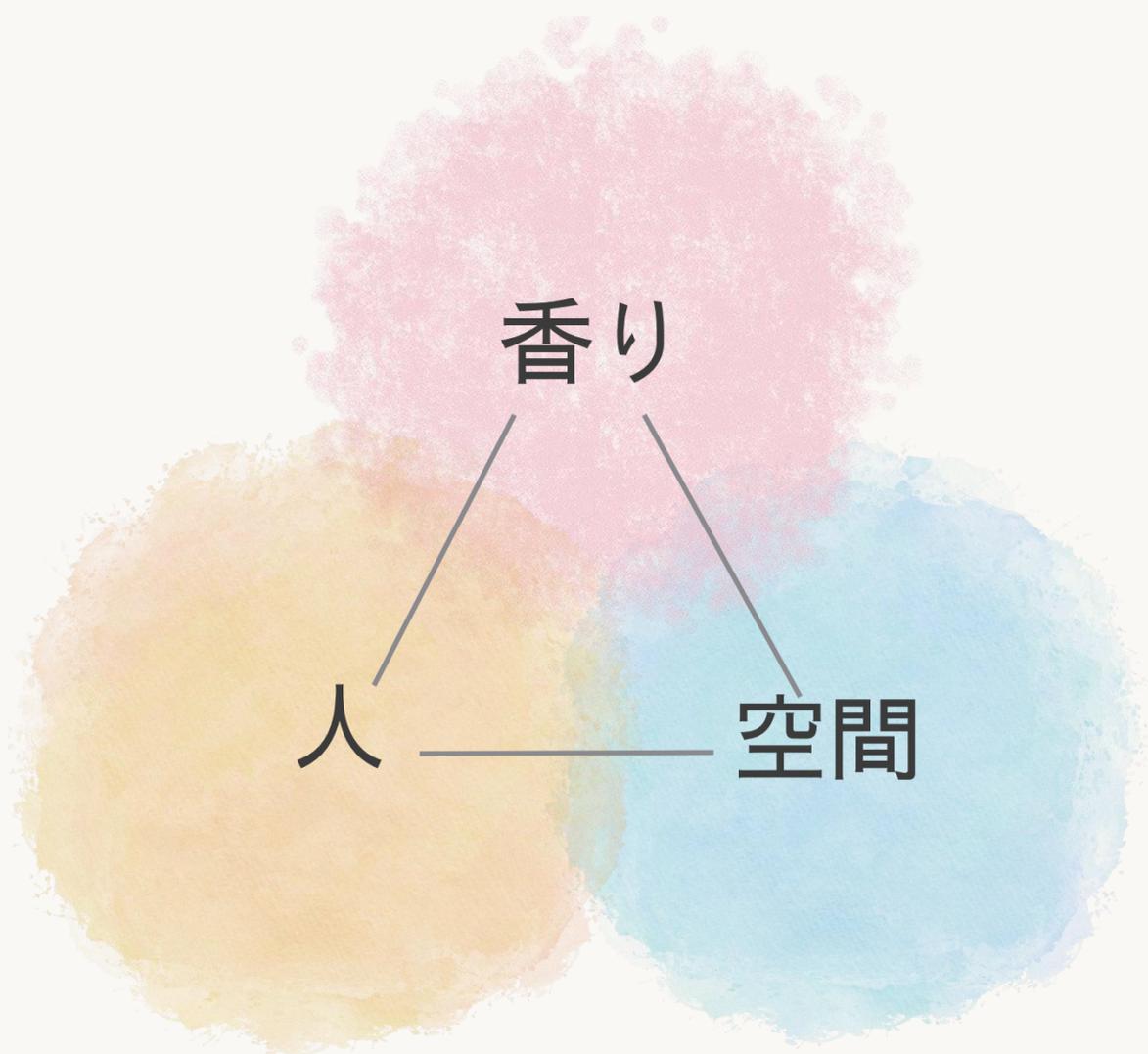


自分のセンスや感性が
“仕事の価値”になる



香りで人の心と体を
癒すことができる

アロマ空間デザイナーの仕事の幅広さと選択肢



世の中のニーズ

企業ブランディングの一環



店舗やサロンでの リピート戦略



個人の住環境改善 メンタルケア



アロマ空間デザイナーとは

アロマ空間デザイナーの仕事は
人の心がやわらぐ空間をデザインすること

直感で答えてみよう！

1

今、あなたが「もっと良くなったらいいのに」と感じる職場や場所はどこですか？

2

その場所が“香りの力”で少しでも変わるとしたらどんな空気になって欲しいですか？

3

なぜそう思いますか？